

# リメンバー新聞

87号

2017年10月14日

編集・発行  
リメンバー名古屋自死遺族の会  
<http://will.obi.ne.jp/remember/>  
[remember\\_nagoya@yahoo.co.jp](mailto:remember_nagoya@yahoo.co.jp)  
FAX: 020-4668-8925  
郵便: 〒612-8799  
京都府京都市伏見区撞木町1148  
伏見郵便局留 リメンバー名古屋

## 12月24日遺族会終了後「望年会」のご案内

12月24日遺族会終了後の17時ごろから、毎年恒例の食事会を行う予定です。遺族会に参加したことのある方ならどなたでもご参加いただけます。事前申し込み制ですが、席に若干余裕をもたせてありますので、当日参加を希望される方はスタッフにおたずねください。

リメンバー（忘れずにいる会）であることから、「忘」を避け「望」の字をあてています。2か月に一度の「わかちあいの会」とは少し違う雰囲気、食事をしながらゆっくり語り合うことで、お互いに支えあえる関係ができればという思いから行っているものです。

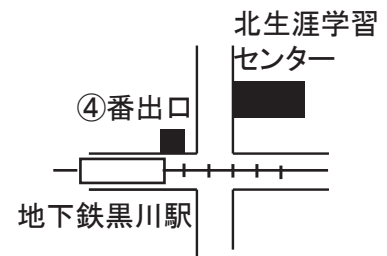
会費：3000円前後

場所：黒川駅周辺居酒屋

## 次回の遺族会

第84回

10月15日(日)13:15から  
名古屋北生涯学習センター  
地下鉄名城線「黒川」下車  
(4番出口)よりすぐ  
参加費:500円



## 1月21日「リメンバーin岡崎」を開催

今年度も、岡崎市において「わかちあいの会」を開催することが決まりました。

2010年12月に始めた岡崎市での自死遺族の「分かち合いの会」は、今回で8回目となりました。愛知県東部にお住まいの方からは、名古屋は遠方で行きづらいというお声を聞いています。また、近隣での開催がないことで、自死遺族の「分かち合いの会」というものの存在をご存じない方も多くいらっしゃるのではないかと思います。今回の岡崎の場が、少しでも遺族の方の支えの場になることを願っています。

日時 2018年1月21日(日) 13:15-16:00

場所 岡崎げんき館 愛知県岡崎市若宮町2丁目1-1

内容 「自死遺族の分かち合いの会」  
対象：自死遺族の方限定

## 12月12日「自死者追悼法要」のご案内

さまざまな宗派の僧侶の方が集った「いのちに向き合う宗教者の会」により、「第九回 自死者追悼法要」が開催されます。平日での開催となります。

日時：2017年12月12日(火)

開場16時～ 法要16時半～ 茶話会17時半～

場所：永平寺別院

〒461-0002 愛知県名古屋市東区代官町41-32

連絡先: info@inochi.in <http://inochi.in/>

その次は・・・

第85回 2017年12月24日(日)  
北生涯学習センター

日程は、ホームページまたは、電話案内でご確認いただけます。  
パソコンの方  
<http://will.obi.ne.jp/remember/>  
携帯電話の方  
<http://www.will.obi.ne.jp/m/>  
電話案内(録音でのご案内)  
090-8544-9408

## 新聞郵送をご希望の方へ

1月～6月末までのお申し込み(前期)・・・1000円  
7月～12月末までのお申し込み(後期)・・・500円  
詳しくはスタッフまで

## スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。  
詳しくはお問い合わせください。

## 近隣の遺族会のご案内

### 次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。

日時: 2017年11月19日 (日) 13:30-16:00

場所: 名古屋市中村生涯学習センター 地下鉄東山線「本陣」駅

対象: 家族以外の人(恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など)を自死(自殺)で亡くされた方

参加費: 500円

連絡先: the.dearest1@gmail.com

<http://dearest.heya.jp>

### 次回「～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室」のご案内

日時: 2017年11月 (予定) 詳細はお問合せください。

場所: 名古屋市市政資料館 参加費: 500円

連絡先: cocoroibasyo@yahoo.co.jp

090-4447-1840 水・木 15:00-20:00 日曜

18:00-20:00

<http://cocoroibasyo.org/>

## 自死遺族向け面接相談 (無料)

○愛知県精神保健福祉センター

要予約 052-962-5377 毎月第3木曜日 午後2時-3時30分

○名古屋市精神保健福祉センターこころば

要予約 052-483-2095 毎月第3火曜日 午前10時-12時

## 電話相談のご案内

自死遺族に限らない、幅広い窓口です。

○あいちこころほっとライン365

愛知県精神保健福祉センター 毎日 9:00~16:30 052-951-2881

○名古屋市こころの健康電話相談

名古屋市精神保健福祉センターこころば 月-金 12:45~16:45

052-483-2095

各都道府県、政令指定都市(名古屋市、浜松市、静岡市等)には、精神保健福祉センターが必ず設置されています。精神的なお悩みがある場合、まずは、お住まいの地域の精神保健福祉センターにご相談されるとお役に立つ場合があります。

## りめんばー

夏から秋にはいったこの時期、少し気温が下がると、とても寒く感じる場合があります。温度計を見るとそれでも20度以上あり、感じる寒さとのギャップがあります。

冬から春になる時は、同じ20度を越えたぐらいでも、とても暖いと感じるのは大きな違いがあるように思います。暑い夏からの秋、寒い冬からの春という、それまで過ごしてきた季節の違いがその差を生むのでしょう。

同じ物事を、その時々で同じ人であっても違うように感じるように、他の人であれば、なおさら感じ方はさまざまです。それぞれ異なる人生を歩み、異なる経験を経ての感じ方は、同じであるはずがありません。

「今日は暖かい」と思える日でも、ある人は「とても寒い」と思うかもしれません。「どうでもいい」と思えることを、ある人は「とてもつらいこと」と感じるかもしれません。

自死した人にとって、この世はとても寒く、とてもつらいことにあふれた場所だったのかもしれませんが。寒いと感じている人に「今日は20度もあるから暖かいはずだ」と言っても意味のないことです。つらいと感じている人に、「どうでもいいことじゃないか」と言うことは、その人のつらさを増すだけのことのように思います。ただ、そんな風に思えたのは遺族となってからのことなのですが。

今晚も少し寒い夜です。毛布をかぶって眠ろうかと思えます。温度計のデジタル表示は22.7度です。

(KN)